



## 2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年11月9日

上場会社名 東レ株式会社  
コード番号 3402 URL www.toray.co.jp

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日覺 昭廣  
問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 松村 俊紀 TEL 03-3245-5178  
四半期報告書提出予定日 2021年11月11日 配当支払開始予定日 2021年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期 第2四半期	1,062,978	24.2	70,176	105.8	68,962	—	81,205	862.3	66,397	—	60,924	—
2021年3月期 第2四半期	856,069	△19.2	34,096	△52.3	5,503	△92.0	8,439	△88.5	3,835	△93.1	4,466	△91.2

(注) 四半期包括利益合計額 2022年3月期第2四半期 80,406百万円(444.4%) 2021年3月期第2四半期 14,771百万円(168.6%)

事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期第2四半期	38.06		37.51	
2021年3月期第2四半期	2.79		2.79	

#### (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2022年3月期第2四半期	2,856,553		1,392,304		1,305,447		45.7	
2021年3月期	2,848,839		1,322,275		1,237,851		43.5	

### 2. 配当の状況

	年間配当金								
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	
2021年3月期	—		4.50		—		4.50		9.00
2022年3月期	—		8.00						
2022年3月期(予想)					—		8.00		16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		事業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,220,000	17.9	130,000	44.0	93,000	103.1	58.10	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	1,631,481,403株	2021年3月期	1,631,481,403株
2022年3月期2Q	30,818,190株	2021年3月期	31,029,819株
2022年3月期2Q	1,600,592,757株	2021年3月期2Q	1,600,267,474株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、【添付資料】4ページ「1. 経営成績等の概況(2) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績・財政状態の概況 .....	2
(2) 今後の見通し .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(6) 継続企業の前提に関する注記 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績・財政状態の概況

(当四半期の経営成績)

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	1兆630億円	24.2%
事業利益	702億円	105.8%
営業利益	690億円	—
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	609億円	—

当第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～9月30日)の世界経済は、中国経済の回復持続に加えて、新型コロナウイルスによる落ち込みからの反動と、欧米が先行するワクチン接種を背景とした行動制限の緩和、及び米国の大型景気対策もあって大きく回復しました。一方、日本では首都圏など21都道府県で緊急事態宣言が再発令されるなど、感染対策や経済対策の巧拙によって、新型コロナウイルスの感染抑制や経済の回復に各国で差が生じました。

このような事業環境の中で、当社グループは2020年5月より、「持続的かつ健全な成長」を目指し、「成長分野でのグローバルな拡大」、「競争力強化」、「経営基盤強化」を基本戦略とした新たな中期経営課題“プロジェクトAP-G 2022”をスタートしています。

以上の結果、当社グループの連結業績は、売上収益は前年同期比24.2%増の1兆630億円、事業利益(注1)は同105.8%増の702億円となりました。営業利益は同635億円増の690億円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同565億円増の609億円となりました。

事業分野ごとの状況は以下のとおりです。

## 【繊維事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	4,015億円	21.6%
事業利益	243億円	53.9%

国内外ともに需要の回復が見られました。衣料用途では、引き続き新型コロナウイルスの影響を受けた用途があるものの、スポーツ・アウトドア用途が好調に推移、産業用途においては自動車関連用途が回復し、数量を伸ばしました。

以上の結果、繊維事業全体では、売上収益は前年同期比21.6%増の4,015億円、事業利益は同53.9%増の243億円となりました。

## 【機能化成品事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	4,445億円	35.8%
事業利益	522億円	117.2%

樹脂事業は、コロナ禍の反動と自動車メーカーの稼働及び中国経済の回復から、需要が好調に推移しました。ケミカル事業は、基礎原料の市況が回復しました。フィルム事業は、ポリエステルフィルムで光学用途・電子部品関連が好調に推移したほか、リチウムイオン二次電池向けバッテリーセパレータフィルムにおいて車載・民生用途が伸びました。電子情報材料事業は、有機EL関連の需要が増加しました。

以上の結果、機能化成品事業全体では、売上収益は前年同期比35.8%増の4,445億円、事業利益は同117.2%増の522億円となりました。

## 【炭素繊維複合材料事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	989億円	10.8%
事業利益	△36億円	—

一般産業用途では、風力発電翼用途やスポーツ用途が好調に推移しましたが、航空宇宙用途において、民間旅客機のビルドレートが減少した影響を受けました。また、原料価格上昇の影響を受けました。

以上の結果、炭素繊維複合材料事業全体では、売上収益は前年同期比10.8%増の989億円、事業利益は同33億円減の36億円の損失となりました。

## 【環境・エンジニアリング事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	859億円	9.8%
事業利益	61億円	53.0%

水処理事業は、一部地域で新型コロナウイルスの影響があったものの、逆浸透膜などの需要が堅調に推移しました。

国内子会社では、エンジニアリング子会社でエレクトロニクス関連装置の出荷が増加しました。

以上の結果、環境・エンジニアリング事業全体では、売上収益は前年同期比9.8%増の859億円、事業利益は同53.0%増の61億円となりました。

## 【ライフサイエンス事業】

	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 増減率
売上収益	251億円	1.7%
事業利益	11億円	34.6%

医薬事業は、経口そう痒症改善薬レミッチ<sup>®</sup>(注2)において、後発医薬品発売の影響を受けたほか、薬価改定の影響を受けましたが、経口プロスタサイクリン誘導體製剤ドルナー<sup>®</sup>の海外での販売が伸長しました。

医療機器事業は、血液透析ろ過用のダイアライザーが国内で堅調に拡大しました。

以上の結果、ライフサイエンス事業全体では、売上収益は前年同期比1.7%増の251億円、事業利益は同34.6%増の11億円となりました。

(注) 1. 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

2. レミッチ<sup>®</sup>は、鳥居薬品㈱の登録商標です。

## (財政状態の概況)

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、資産は、棚卸資産が増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べ77億円増加し2兆8,566億円となりました。

負債は、社債及び借入金が増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べ623億円減少し1兆4,642億円となりました。

資本は、利益剰余金の増加を主因に、前連結会計年度末に比べ700億円増加し1兆3,923億円となり、このうち親会社の所有者に帰属する持分は1兆3,054億円となりました。当第2四半期連結会計期間末の親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末に比べ2.2ポイント上昇し45.7%となりました。

## (2) 今後の見通し

内外経済は、新型コロナウイルスのワクチン普及や経済対策の進展を背景に回復を続けると見ていますが、変異株の感染再拡大のリスクや、原燃料価格の高騰、半導体不足や供給網制約による自動車の減産等が懸念材料となっており、先行きは不透明感が増しています。また、インフレ圧力に対する金融緩和政策の転換が市場に及ぼす影響に留意する必要があるほか、中国当局の不動産市場やIT企業への締め付け強化、及び米中対立の継続が世界経済回復の重しとなる可能性があります。

このような状況の下、当社グループは、中期経営課題“プロジェクト AP-G 2022”の基本戦略を推進し、不確実性に備えた事業運営を実行してまいります。

当連結会計年度の業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績動向並びに、昨今の経済情勢等に鑑みて、売上収益2兆2,200億円、親会社の所有者に帰属する当期利益930億円にそれぞれ変更いたしました。事業利益に変更はありません。なお、10月以降の為替レートは110円/ドルを想定しています。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	236,354	198,763
営業債権及びその他の債権	522,259	529,861
棚卸資産	369,110	427,433
その他の金融資産	6,136	7,588
その他の流動資産	47,180	49,572
流動資産合計	1,181,039	1,213,217
非流動資産		
有形固定資産	998,358	980,558
使用权資産	50,481	48,722
のれん	85,565	89,981
無形資産	78,305	76,101
持分法で会計処理されている投資	174,142	174,561
その他の金融資産	217,341	220,551
繰延税金資産	14,414	20,623
退職給付に係る資産	34,879	18,227
その他の非流動資産	14,315	14,012
非流動資産合計	1,667,800	1,643,336
資産合計	2,848,839	2,856,553

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	282,812	282,999
社債及び借入金	278,678	224,897
リース負債	10,635	10,697
その他の金融負債	12,872	12,890
未払法人所得税	11,956	14,890
その他の流動負債	84,425	86,445
流動負債合計	681,378	632,818
非流動負債		
社債及び借入金	654,608	640,695
リース負債	30,006	28,212
その他の金融負債	6,699	6,395
繰延税金負債	41,516	44,602
退職給付に係る負債	100,852	100,055
その他の非流動負債	11,505	11,472
非流動負債合計	845,186	831,431
負債合計	1,526,564	1,464,249
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	147,873	147,873
資本剰余金	120,493	120,538
利益剰余金	899,994	960,677
自己株式	△19,985	△19,849
その他の資本の構成要素	89,476	96,208
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,237,851	1,305,447
非支配持分	84,424	86,857
資本合計	1,322,275	1,392,304
負債及び資本合計	2,848,839	2,856,553

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	856,069	1,062,978
売上原価	△682,870	△845,432
売上総利益	173,199	217,546
販売費及び一般管理費	△138,031	△147,487
その他の収益	2,049	2,185
その他の費用	△31,714	△3,282
営業利益	5,503	68,962
金融収益	3,288	3,547
金融費用	△5,612	△3,025
持分法による投資利益	5,260	11,721
税引前四半期利益	8,439	81,205
法人所得税費用	△4,604	△14,808
四半期利益	3,835	66,397
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,466	60,924
非支配持分	△631	5,473
四半期利益	3,835	66,397
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	2.79	38.06
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	2.79	37.51

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	3,835	66,397
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	13,269	7,462
確定給付制度の再測定	1,647	3,000
持分法によるその他の包括利益	238	82
項目合計	15,154	10,544
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△180	475
ヘッジコスト	455	166
在外営業活動体の換算差額	△4,493	2,824
項目合計	△4,218	3,465
その他の包括利益合計	10,936	14,009
四半期包括利益	14,771	80,406
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	14,762	74,798
非支配持分	9	5,608
四半期包括利益	14,771	80,406

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式
2020年4月1日残高	147,873	121,987	860,128	△20,308
四半期利益	—	—	4,466	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	4,466	—
新株予約権の行使	—	△306	—	306
株式報酬取引	—	175	—	—
配当金	—	—	△12,806	—
支配継続子会社に対する持 分変動	—	△1,716	—	—
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	2,271	—
その他	—	△1	—	1
所有者との取引額等合計	—	△1,848	△10,535	307
2020年9月30日残高	147,873	120,139	854,059	△20,001

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	その他の資本の構成要素						親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
	その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 資本性 金融資産	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	ヘッジ コスト	在外営業 活動体の 換算差額	確定給付 制度の 再測定	その他の 資本の 構成要素 合計			
2020年4月1日残高	49,260	△217	△214	△42,434	—	6,395	1,116,075	84,771	1,200,846
四半期利益	—	—	—	—	—	—	4,466	△631	3,835
その他の包括利益	13,213	△181	455	△4,768	1,577	10,296	10,296	640	10,936
四半期包括利益	13,213	△181	455	△4,768	1,577	10,296	14,762	9	14,771
新株予約権の行使	—	—	—	—	—	—	0	—	0
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	175	—	175
配当金	—	—	—	—	—	—	△12,806	△2,025	△14,831
支配継続子会社に対する持 分変動	—	—	—	—	—	—	△1,716	△2,075	△3,791
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	△694	—	—	—	△1,577	△2,271	—	—	—
その他	—	34	—	—	—	34	34	—	34
所有者との取引額等合計	△694	34	—	—	△1,577	△2,237	△14,313	△4,100	△18,413
2020年9月30日残高	61,779	△364	241	△47,202	—	14,454	1,116,524	80,680	1,197,204

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分			
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式
2021年4月1日残高	147,873	120,493	899,994	△19,985
四半期利益	—	—	60,924	—
その他の包括利益	—	—	—	—
四半期包括利益	—	—	60,924	—
新株予約権の行使	—	△136	—	136
株式報酬取引	—	188	—	—
配当金	—	—	△7,206	—
支配継続子会社に対する持 分変動	—	△6	—	—
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	—	—	6,965	—
その他	—	△1	—	△0
所有者との取引額等合計	—	45	△241	136
2021年9月30日残高	147,873	120,538	960,677	△19,849

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	その他の資本の構成要素						親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本 合計
その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 資本性 金融資産	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	ヘッジ コスト	在外営業 活動体の 換算差額	確定給付 制度の 再測定	その他の 資本の 構成要素 合計				
2021年4月1日残高	80,082	△684	399	9,679	—	89,476	1,237,851	84,424	1,322,275
四半期利益	—	—	—	—	—	—	60,924	5,473	66,397
その他の包括利益	7,368	475	166	2,735	3,130	13,874	13,874	135	14,009
四半期包括利益	7,368	475	166	2,735	3,130	13,874	74,798	5,608	80,406
新株予約権の行使	—	—	—	—	—	—	0	—	0
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	188	—	188
配当金	—	—	—	—	—	—	△7,206	△2,478	△9,684
支配継続子会社に対する持 分変動	—	—	—	—	—	—	△6	21	15
その他の資本の構成要素か ら利益剰余金への振替	△3,835	—	—	—	△3,130	△6,965	—	—	—
その他	—	△177	—	—	—	△177	△178	△718	△896
所有者との取引額等合計	△3,835	△177	—	—	△3,130	△7,142	△7,202	△3,175	△10,377
2021年9月30日残高	83,615	△386	565	12,414	—	96,208	1,305,447	86,857	1,392,304

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	8,439	81,205
減価償却費及び償却費	57,339	59,512
減損損失(又は戻入れ)	25,652	279
持分法による投資損益	△5,260	△11,721
金融収益及び金融費用	1,473	△957
営業債権及びその他の債権の増減額	46,943	△2,434
棚卸資産の増減額	△174	△54,304
営業債務及びその他の債務の増減額	△40,320	1,914
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△1,368	△2,230
その他	12,973	279
小計	105,697	71,543
利息の受取額	668	731
配当金の受取額	7,397	7,002
利息の支払額	△3,121	△2,546
法人所得税の支払額又は還付額	△12,916	△17,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	97,725	59,417
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△65,108	△42,915
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	940	1,294
子会社の取得による支出	—	△1,565
投資の取得による支出	△386	△175
投資の売却及び償還による収入	4,518	35,449
その他	1,507	△2,123
投資活動によるキャッシュ・フロー	△58,529	△10,035
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入債務の純増減額	46,892	△33,047
社債の発行及び長期借入れによる収入	55,596	40,042
社債の償還及び長期借入金の返済	△73,598	△79,723
リース負債の返済による支出	△5,541	△5,750
親会社の所有者への配当金の支払額	△12,798	△7,214
非支配持分への配当金の支払額	△2,132	△2,478
その他	1,028	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,447	△88,172
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△891	1,199
現金及び現金同等物の増減額	47,752	△37,591
現金及び現金同等物の期首残高	183,703	236,354
現金及び現金同等物の四半期末残高	231,455	198,763

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	繊維事業	機能化成品 事業	炭素繊維複 合材料事業	環境・エン 지니어リン グ事業	ライフサイ エンス事業				
売上収益									
外部顧客からの 売上収益	330,239	327,323	89,319	78,201	24,666	6,321	856,069	—	856,069
セグメント間 売上収益	462	5,158	313	25,920	1	12,530	44,384	△44,384	—
計	330,701	332,481	89,632	104,121	24,667	18,851	900,453	△44,384	856,069
事業利益(△損 失)(注) 3	15,811	24,057	△282	3,977	826	573	44,962	△10,866	34,096

(注) 1. 「その他」は分析・調査・研究等のサービス関連事業等です。

2. 事業利益の調整額△10,866百万円には、セグメント間取引消去426百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△11,292百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社研究費です。

3. 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	繊維事業	機能化成品 事業	炭素繊維複 合材料事業	環境・エン 지니어リン グ事業	ライフサイ エンス事業				
売上収益									
外部顧客からの 売上収益	401,516	444,493	98,947	85,894	25,091	7,037	1,062,978	—	1,062,978
セグメント間 売上収益	643	8,768	331	18,571	—	13,088	41,401	△41,401	—
計	402,159	453,261	99,278	104,465	25,091	20,125	1,104,379	△41,401	1,062,978
事業利益(△損 失)(注) 3	24,333	52,245	△3,623	6,086	1,112	743	80,896	△10,720	70,176

(注) 1. 「その他」は分析・調査・研究等のサービス関連事業等です。

2. 事業利益の調整額△10,720百万円には、セグメント間取引消去532百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△11,252百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社研究費です。

3. 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

事業利益から税引前四半期利益への調整は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
事業利益	34,096	70,176
固定資産売却益	90	460
固定資産処分損	△3,031	△1,395
減損損失	△25,652	△279
営業利益	5,503	68,962
金融収益	3,288	3,547
金融費用	△5,612	△3,025
持分法による投資利益	5,260	11,721
税引前四半期利益	8,439	81,205

(6) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。